

令和2年度 入学試験問題

社 会

※試験開始のチャイムや合図があるまで開かないこと

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、10ページまでである。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙の所定欄に記入すること。
3. 解答用紙への記入は、試験開始後に記入すること。
4. 解答用紙には出身中学校・受験番号・氏名を必ず記入すること。
5. 試験開始の30分後から退場はできるが、解答用紙は必ず裏返して退場すること。
6. 問題用紙は、各自で持ち帰ること。

常 磐 高 等 学 校

- 1 かな子さんは、わが国の古代から現代にかけての各時代の特色と、各時代の人々のくらしの一部を表にまとめた。表をみて、各問に答えよ。

〈表〉

| 時代 | 時代の特色 | 人々のくらし |
|----|---|---------------------------------------|
| 古代 | ○ <u>ア</u> ヤマト王権の統一が進められた。 ○ ① <u>武士がおこり</u> ，棟梁とよばれる人物が現れた。 | 日本の風土やくらしに合った，国風文化がおこった。 |
| 中世 | ○ <u>イ</u> 幕府による政治が発展していった。 ○ 農具が改良され，生産率が向上した。 | 武士の支配を円滑に行うために身分制度を全国に行きわたらせた。 |
| 近世 | ○ <u>ウ</u> 幕府政治の立て直しのために幕政改革が行われた。 ○ ② <u>産業の発達を背景に，さまざまな商品が流通するようになり，人々の消費が増えた。</u> | [①] |
| 近代 | ○ <u>エ</u> 近代国家をつくるため富国強兵政策がとられた。 ○ [㊦] | 生活の便利さや文化の面で，都市と農村の格差が広がった。 |
| 現代 | ○ 平和国家を目指し③ <u>日本国憲法が公布された。</u> ○ 経済発展を優先させ，各地で公害問題が発生した。 | 株や土地の価格が短期間で大幅に上がるバブル経済と呼ばれる好景気がおこった。 |

問1 表の下線部①に最も関係する人物を、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 平将門たいらのまさかど 2 中大兄皇子なかのおおえのおうじ 3 足利尊氏あしかがたかうじ 4 徳川家光とくがわいえみつ

問2 下の□内の文は、表の下線部ア～エのいずれかのできごとと関係がある。どのできごとと最も関係があるか、ア～エから一つ選び、記号で答えよ。

人材育成のために武士に朱子学しゅしがくを学ばせ、出版物の内容にもきびしい統制を加えた。

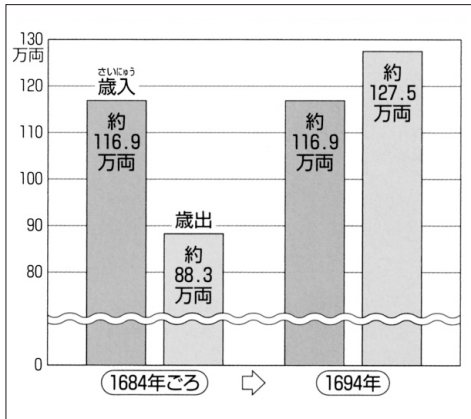
問3 次の□内は、かな子さんが、時代が移り変わるころの様子をまとめたものの一部である。いつのころの様子か、最も適切なものを、下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

イエズス会の宣教師せんきょうしが鹿児島に来てキリスト教を伝えた。

- 1 古代から中世へ移り変わるころ 2 中世から近世へ移り変わるころ
3 近世から近代へ移り変わるころ 4 近代から現代へ移り変わるころ

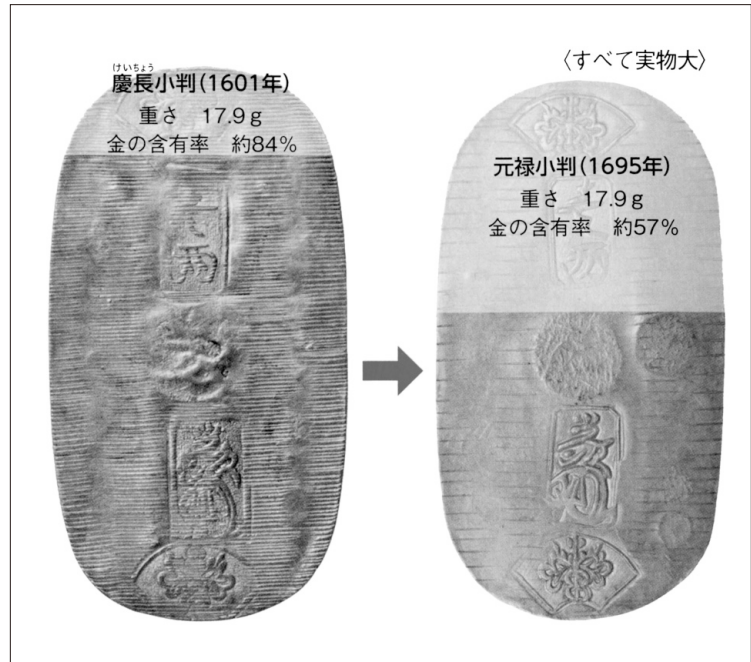
問4 かな子さんは、表の下線部②によって小判がどのように変化したかを、[①]にまとめた。
[①]にあてはまる内容を、資料Ⅰ，Ⅱから読み取れることを関連づけて、「財政難」の語句を使って書け。

〈資料Ⅰ〉



(藤田覚「元禄期幕府財政の新史料」)

〈資料Ⅱ〉



(東京都 日本銀行金融研究所貨幣博物館蔵)

問5 下の 内は、表の〔 ㊦ 〕にあてはまる内容を示したものである。() にあてはまる語句を書け。

米騒動の後、立憲政友会総裁の原敬が組閣し、閣僚のほとんどを政友会員が占める初めての本格的な () がつくられた。

問6 次の 内は、下線部③について説明したものである。(a), (b) にあてはまる語句を正しく組み合わせたものを、下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

日本国憲法は、(a) ・基本的人権の尊重・平和主義(戦争放棄)を三つの柱とし、天皇は国の (b) となった。

- 1 ①は天皇主権, ②は最高権力
- 2 ①は国民主権, ②は最高権力
- 3 ①は国民主権, ②は象徴
- 4 ①は天皇主権, ②は象徴

2 太郎さんは、明治期のできごとについて学習し、表、資料Ⅰ、Ⅱを作成した。表、資料Ⅰ、Ⅱをみて、各問に答えよ。

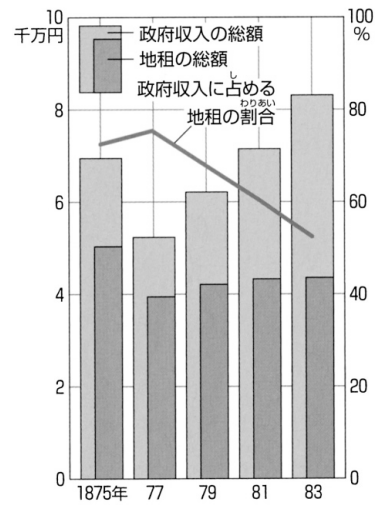
〈表〉

| できごと | |
|-----------------|-------------|
| ○ 五箇条の御誓文が出された。 | ↑ ① ↓ |
| ○ 廃藩置県が行われた。 | |
| ○ 自由民権運動が発生した。 | |
| ○ 帝国議会が開かれた。 | |
| ○ 日清戦争がおこった。 | |

〈資料Ⅰ〉 納税の比較

| | 改正前 (江戸時代) | 改正後 |
|------|-----------------------|----------------------------|
| 課税基準 | 収穫高 | 地価 |
| 税率 | 5公5民, 4公6民 (天領) | 地価の3% (1877年か ら2.5%) |
| 納税方法 | 物納, 村単位 | 金納, 個人 |
| 納入者 | 耕作者 (本百姓) | 土地所有者 (地主・ 自作農) |

〈資料Ⅱ〉 政府の収入に占める地租の割合の移り変わり



(『近代日本経済史要覧』)

問1 資料Ⅰ、Ⅱは、表の①の期間の国民の生活に関係するものである。下の□内は、太郎さんが資料Ⅰ、Ⅱから読み取りまとめたものである。(⊗)にあてはまる語句を書け。また、〔Ⓨ〕にあてはまる内容を、資料Ⅱから読み取り、「政府の財政」の語句を使って書け。

全国の土地を測量して地価を定め、土地の所有者に地券を発行するという(⊗)を1873年に行った。この結果、1879年以降地租は全国統一の租税として〔Ⓨ〕。

問2 表の下線部について、翌年の講和会議が行われた都市として最も適切なものを、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 下関 2 ポーツマス
3 浦賀 4 パリ

問3 平成になってから行われたことについて述べた文として最も適切なものを、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 ヨーロッパでは、ヨーロッパ共同体(EC)が結成された。
2 インドネシアのバンドンで、アジア・アフリカ会議が初めて開かれた。
3 日本では、国際平和協力法(PKO協力法)が制定された。
4 第1回先進国首脳会議(サミット)が開かれた。

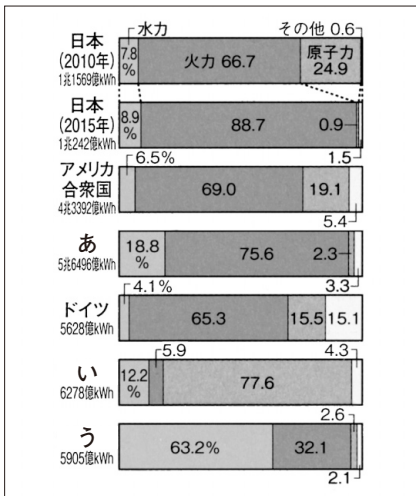
3 祐也さんは、世界の州や国の特色について調べるため、資料集を作成した。資料集をみて、各問に答えよ。

〈資料集〉

〈略地図〉



〈資料Ⅰ〉おもな国の発電量の内訳



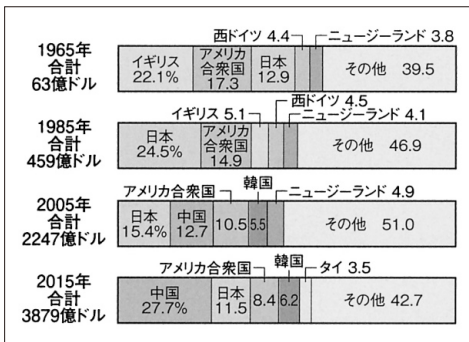
(2014「Energy Statistics Yearbook」等から作成)

〈資料Ⅱ〉おもな国の1次エネルギー生産

| 国 | 2016 | 1次エネルギー生産量 | | | | 輸入 | 輸出 |
|---------|-------|------------|------|------|------|------|------|
| | | 計 | a | b | c | | |
| 中国 | 2360 | 1719 | 200 | 115 | 327 | 632 | 73 |
| アメリカ | 1916 | 348 | 560 | 627 | 380 | 596 | 331 |
| インド | 557 | 271 | 41 | 26 | 219 | 384 | 70 |
| ロシア | 1374 | ... | 550 | 538 | 76 | 24 | 648 |
| 日本 | 35 | 1 | 0 | 2 | 32 | 419 | 19 |
| ドイツ | 116 | 40 | 4 | 7 | 66 | 257 | 52 |
| ブラジル | 283 | 3 | 134 | 20 | 126 | 58 | 50 |
| 韓国 | 51 | 1 | 1 | 0 | 50 | 311 | 64 |
| カナダ | 476 | 30 | 224 | 146 | 76 | 88 | 284 |
| イラン | 391 | 1 | 218 | 169 | 4 | 11 | 152 |
| フランス | 132 | ... | 1 | 0 | 131 | 148 | 30 |
| インドネシア | 434 | 249 | 43 | 65 | 78 | 52 | 255 |
| サウジアラビア | 671 | ... | 596 | 47 | 0 | 29 | 476 |
| メキシコ | 180 | 7 | 125 | 30 | 18 | 85 | 75 |
| イギリス | 120 | 3 | 49 | 36 | 32 | 138 | 70 |
| イタリア | 34 | ... | 4 | 5 | 25 | 152 | 31 |
| 世界計 | 13764 | 3657 | 4473 | 3032 | 2601 | 5506 | 5617 |

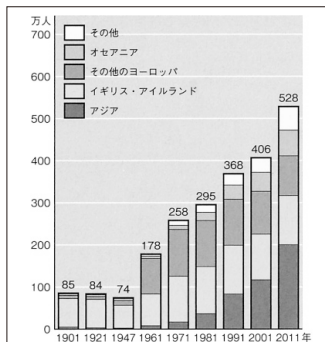
(2019年版「データブックオブ・ザ・ワールド」から作成)

〈資料Ⅲ〉Dの貿易相手国の変化



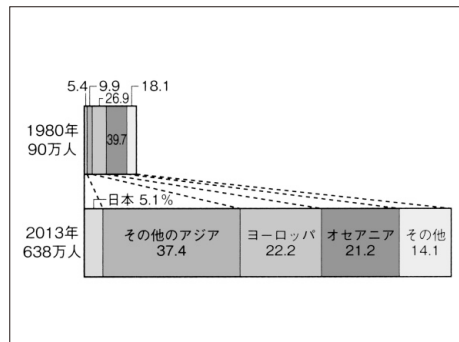
(「UNComtrade」等から作成)

〈資料Ⅳ〉外国生まれのD人の出身地の内訳



(「Bureau of Statistics」から作成)

〈資料Ⅴ〉Dの国を訪れる観光客の変化



(「Bureau of Statistics」から作成)

問1 略地図の**ア**～**エ**の国のうちから、下の 内の二つの条件にあてはまる国を一つ選び、記号で答えよ。また、その国名を答えよ。

条件1：本初子午線を通っている。

条件2：キリスト教の中で、カトリックの信者が多い。

問2 次の**1**～**4**は、略地図の**p**～**s**のいずれかの都市の様子である。**s**にあてはまるものを、**1**～**4**から一つ選び、番号で答えよ。また、選んだ写真からわかる特徴を書け。

1



2




3



4



問3 資料Iの**あ**～**う**は、略地図の**A**～**C**の国のいずれかを示している。**う**にあてはまる国名を答えよ。

問4 資料IIの**a**～**d**は、石油、石炭、電力・バイオ、天然ガスのいずれかを示している。また、略地図の  で示された国は、石油の輸入量上位4か国を示している。アメリカ合衆国の輸入量が多い理由を、「国内消費量」と「生産量」の語句を使って書け。

問5 下の 内は、祐也さんが、資料III～Vから、略地図の**D**の国についてまとめたものである。
 [㉠]にはあてはまる語句を、[㉡]にはあてはまる内容を、資料から読み取って書け。ただし、[㉢]は、「さまざまな文化を互いに尊重する」の書き出しで、「主義」の語句を使って書け。

○ 資料IIIにみられる貿易相手国の変化の理由の一つは、資料IVから、**D**の国では、政策の変更により [㉠]が増加したからである。

○ 資料Vから、**D**の国は [㉡]。

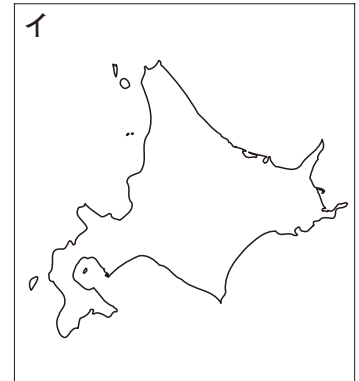
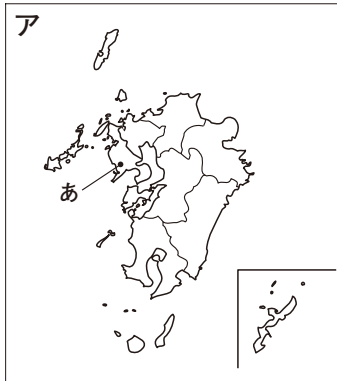
4 陸さんは、日本の七つの地方（中国・四国地方を一つの地方とする。）の特色を調べ、資料集を作成した。略地図ア～キはそれぞれの地方を示している。資料集をみて、各問に答えよ。

〈資料集〉

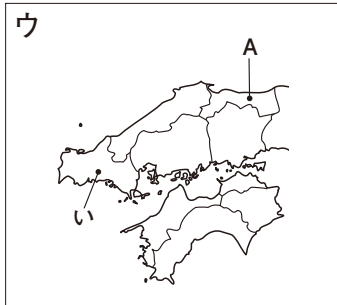
〈資料Ⅰ〉 おもな農業地域の農業産出額の内訳

| 地方 | 農業産出額 (億円) | 畜産 (億円) | 水産 (億円) | 林産 (億円) | その他 (億円) | |
|-------|------------|---------|---------|---------|----------|------|
| 北海道 | 1兆1852億円 | 97% | 24.5 | 0.5 | 54.9 | 10.4 |
| 東北 | 1兆3169億円 | 28.3% | 18.9 | 15.1 | 33.1 | 4.6 |
| 関東 | 1兆7329億円 | 13.3% | 45.1 | 30.5 | 7.3 | 3.8 |
| 中部 | 1兆3558億円 | 24.4% | 27.5 | 12.7 | 22.3 | 13.1 |
| 近畿 | 5764億円 | 24.1% | 24.7 | 15.5 | 25.3 | 10.4 |
| 中国・四国 | 8482億円 | 17.1% | 28.7 | 15.0 | 33.4 | 5.8 |
| 九州 | 1兆8476億円 | 9.0% | 29.3 | 6.6 | 44.2 | 10.9 |

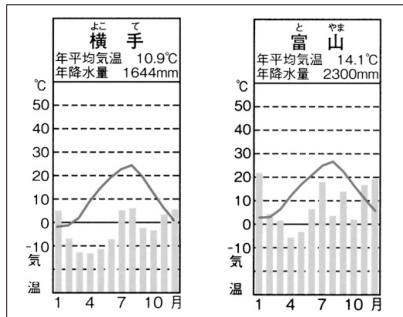
(平成27年「生産農業所得統計」から作成)



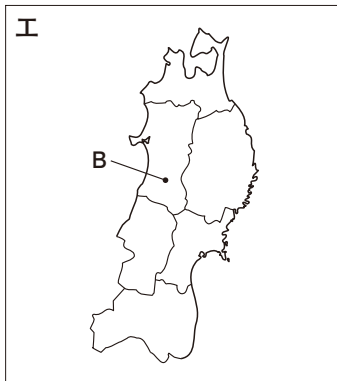
〈資料Ⅱ〉 ウの地方のA県での取り組み X



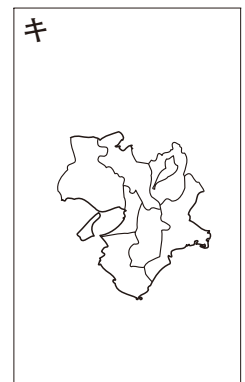
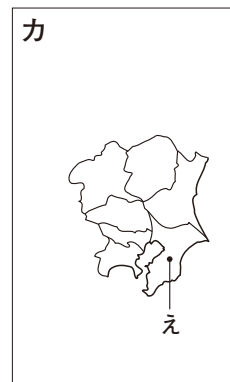
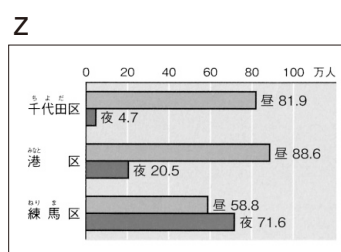
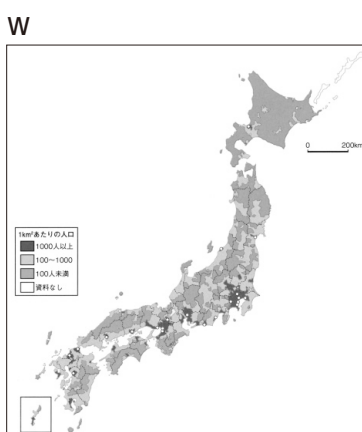
〈資料Ⅲ〉 BとCの県の都市の雨温図



(平成29年「理科年表」等から作成)



〈資料Ⅳ〉 日本の人口密度と昼夜間人口



問1 あ～えの県庁所在地のうち、県名と県庁所在地名が違うものを一つ選び、記号で答えよ。

問2 次の1～4は、資料Ⅰの㉠～㉢のいずれかの農業生産品名である。㉢にあてはまるものを、1～4から一つ選び、番号で答えよ。

1 畜産 2 野菜・いも類 3 米 4 果実

問3 資料ⅡのXは、ウの地方の一部で早くから進んだ過疎化に対し、Aの県で取り組まれた対策の一例を示している。Aの県が取り組んでいる対策を、資料ⅡのXから読み取り、「キャラクターの銅像や記念館などで」の書き出しで「地域」の語句を使って書け。

問4 下の□内は、陸さんと空さんが、資料Ⅲを読み取り、工、才地方のB、Cの県に見られる気候と自然環境との関わりについて会話した内容の一部である。(a)、(b)にあてはまる語句を書け。

陸：B、Cの県の都市の雨温図から、冬は寒さが厳しく、降水量が多いことが読み取れますね。

空：そうですね。これは冬に北西から湿気を含んだ(a)がふきつけ、雪が非常に多いことが理由だと思います。また、工の地方の太平洋側では夏に北東から(b)がふきつけ、冷害をもたらします。

問5 カ、キ地方の人口分布の状態を、資料ⅣのW、Zから読み取り、「千代田区などのオフィス街では」の書き出しで、「昼間人口」、「夜間人口」の語句を使って書け。

- 5 美香さんの学級では、班ごとに日本国憲法というテーマを決めて発表することになり、調べた内容の一部をカードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

| | | |
|---|---|---|
| 1班 国民の権利及び義務 | 2班 国会 | 3班 内閣 |
| 第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、(A) に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。 | 第41条 ①国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である。 第42条 国会は、衆議院及び参議院の両議院でこれを構成する。 | 第66条1項 ②内閣は、法律の定めるところにより、その首長たる内閣総理大臣及びその他の国务大臣でこれを組織する。 |
| 4班 司法 | 5班 地方自治 | 6班 ⑤平和主義 |
| 第76条 すべて司法権は、③最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する。 | 第92条 ④地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基づいて、法律でこれを定める。 | 第9条1項 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。〈一部抜粋〉 |

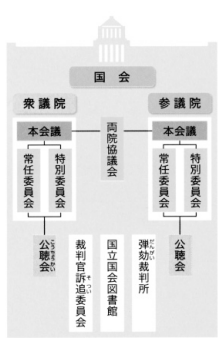
問1 カードの (A) にあてはまる語句を書け。

問2 下の 内は、2班が下線部①についてまとめたものの一部である。また、図Iは国会の仕組みを示している。(a), (b) にあてはまる語句を書け。

審議を十分に行うため、開かれる国会にはいくつかの種類がある。毎年1回、1月に開かれる (a) と必要に応じて開かれる臨時国会、特別国会がある。

衆議院と参議院は同じ権限をもっているが、予算の議決や条約の承認、(b) において、衆議院と参議院で議決が一致しなかった場合は、両院協議会を必ず開かなければならない。

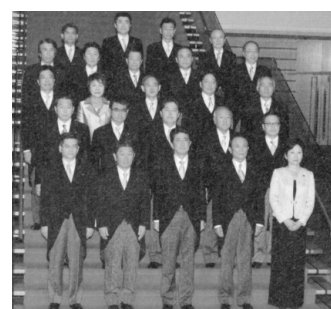
〈図I〉



問3 下線部②について、図IIは内閣不信任案が可決された場合を示したものである。(㊦) にあてはまる語句を書け。

〈図II〉

内閣不信任案可決→内閣は10日以内に (㊦) するか、衆議院を解散しなければならない。



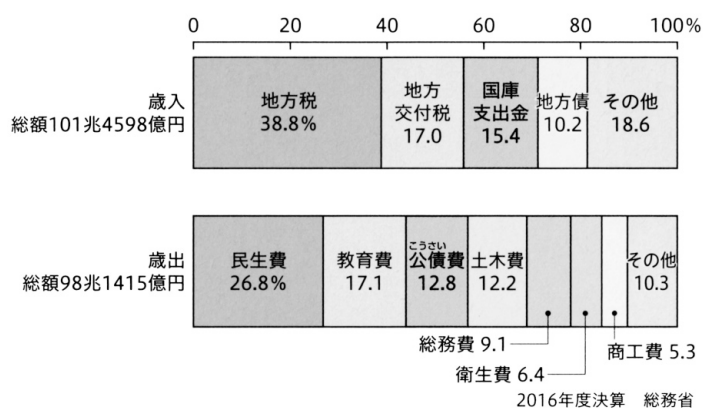
内閣の発足

問4 下線部③について、下の 内は、日本の裁判制度についての一部を説明したものである。①、②、③の () にあてはまる語句を一つずつ選び、記号で答えよ。

裁判は、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所のいずれかで行われる。これを第一審という。第一審の判決に不服であれば、上級の裁判所へ①(あ 控訴、い 起訴)し、その判決においても不服があれば、さらに上級の裁判所へ②(あ 告訴、い 上告)する。これを③(あ 三審制、い 再審制)という。

問5 下線部④について、資料は地方財政の歳入と歳出を示したものである。地方交付税と国庫支出金の違いとは何か、「地方交付税は」の書き出しで、「国庫支出金」、「使い道」の語句を使って書け。

〈資料〉

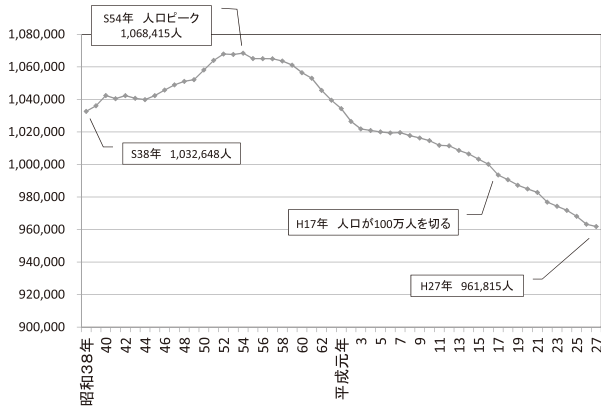


問6 下線部⑤について、平和主義を実現する具体例に、「非核三原則」の考え方がある。「非核三原則」とは何か、「核兵器を」の書き出しで書け。

6 香織さんは、「北九州市の現状」というテーマでレポートを書くために、調べたことから資料を作成し、ノートにまとめた。ノートをみて、各問に答えよ。

〈ノート〉
〈資料Ⅰ〉

北九州市の人口の推移



(国立社会保障・人口問題研究所より作成)

〈資料Ⅱ〉

北九州市の自然動態の推移

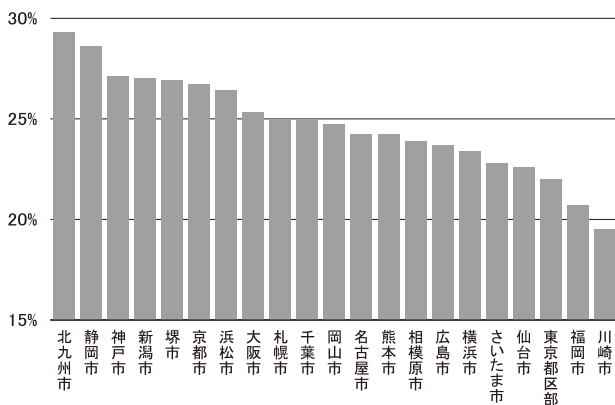
| 年次 | 出生 | 死亡 | 自然増減 |
|-------|--------|-------|--------|
| 昭和38年 | 16,916 | 5,436 | 11,480 |
| 39 | 18,480 | 5,692 | 12,788 |
| 40 | 20,328 | 6,099 | 14,229 |
| 41 | 14,965 | 5,523 | 9,442 |
| 42 | 20,211 | 5,794 | 14,417 |
| 43 | 19,759 | 5,666 | 14,093 |
| 44 | 20,313 | 5,875 | 14,438 |
| 45 | 21,003 | 6,416 | 14,587 |
| 46 | 19,382 | 5,842 | 13,540 |
| 47 | 19,284 | 5,654 | 13,630 |
| 48 | 19,660 | 5,860 | 13,800 |
| 49 | 18,914 | 6,017 | 12,897 |
| 50 | 18,004 | 6,183 | 11,821 |
| 51 | 17,512 | 6,347 | 11,165 |
| 52 | 16,431 | 6,179 | 10,252 |
| 53 | 16,024 | 6,361 | 9,663 |
| 54 | 15,637 | 6,313 | 9,324 |
| 55 | 14,300 | 6,556 | 7,744 |
| 56 | 13,960 | 6,418 | 7,542 |
| 57 | 13,711 | 6,381 | 7,330 |
| 58 | 13,510 | 6,597 | 6,913 |
| 59 | 13,103 | 6,692 | 6,411 |
| 60 | 12,330 | 6,955 | 5,375 |
| 61 | 12,020 | 6,799 | 5,221 |
| 62 | 10,874 | 6,898 | 3,976 |
| 63 | 10,493 | 7,244 | 3,249 |
| 平成元年 | 10,091 | 7,118 | 2,973 |

| 年次 | 出生 | 死亡 | 自然増減 |
|------|-------|--------|---------|
| 平成2年 | 9,758 | 7,934 | 1,824 |
| 3 | 9,945 | 7,579 | 2,366 |
| 4 | 9,580 | 7,813 | 1,767 |
| 5 | 9,273 | 7,895 | 1,378 |
| 6 | 9,781 | 7,825 | 1,956 |
| 7 | 9,362 | 8,482 | 880 |
| 8 | 9,351 | 8,030 | 1,321 |
| 9 | 9,574 | 8,280 | 1,294 |
| 10 | 9,630 | 8,612 | 1,018 |
| 11 | 9,201 | 8,880 | 321 |
| 12 | 9,217 | 8,759 | 458 |
| 13 | 9,100 | 8,628 | 472 |
| 14 | 9,092 | 8,807 | 285 |
| 15 | 8,505 | 9,059 | △ 554 |
| 16 | 8,675 | 9,044 | △ 369 |
| 17 | 8,247 | 9,299 | △ 1,052 |
| 18 | 8,526 | 9,662 | △ 1,136 |
| 19 | 8,607 | 9,665 | △ 1,058 |
| 20 | 8,563 | 9,558 | △ 995 |
| 21 | 8,478 | 10,176 | △ 1,698 |
| 22 | 8,369 | 10,201 | △ 1,832 |
| 23 | 8,449 | 10,517 | △ 2,068 |
| 24 | 8,269 | 10,480 | △ 2,211 |
| 25 | 8,133 | 10,714 | △ 2,581 |
| 26 | 7,956 | 10,559 | △ 2,603 |
| 27 | 7,942 | 10,686 | △ 2,744 |

(国立社会保障・人口問題研究所より作成)

〈資料Ⅲ〉

政令指定都市の高齢者人口比率



(平成27年国勢調査より作成)

〈資料Ⅳ〉

北九州市内の高校卒業者の進学先

| | |
|-------|--------|
| 卒業者 | 8,385人 |
| 大学進学者 | 3,744人 |

| 進学先 | 福岡県内 | | 九州 (福岡県除く) | 九州以外 | 計 |
|-----|--------|--------|---------------|--------|--------|
| | 北九州市内 | 市外 | | | |
| | 1,051人 | 1,222人 | 385人 | 1,086人 | 3,744人 |
| | 28.1% | 32.6% | 10.3% | 29.0% | |

(産業経済局学術振興課より作成)

※2019年現在、北九州市の人口 約940,169人

(用語の説明)

自然増減：ある地域において、出生数と死亡数との差によって生じる人口増加または減少のこと。

団塊の世代：日本において、第二次世界大戦直後のベビーブーム時に生まれた世代のこと。

問1 資料Ⅱの出生数の推移について、昭和42年から昭和49年にかけて出生数が多い傾向にあるが、その理由の一つとして考えられることを「団塊の世代」の語句を使って書け。

問2 資料Ⅲについて、北九州市は、政令指定都市の中で最も高齢者人口比率が高いことが読み取れるが、その理由を資料Ⅳから読み取って書け。